

くどやま

こんにちは！
議会です

第107号

編集
発行

☎648-0198 和歌山県伊都郡九度山町議会広報編集委員会 ☎0736-54-2019



**町民を楽しませる
本年度から始まった桜並木のライトアップと
恒例のどいのぼりの丹生川渡し**

主な 内容

議案審議の結果……………P 2 ～ 4
主な議案と質疑……………P 5 ～ 7
産業厚生常任委員会研修報告…P11
編集後記……………P12

予算の概要……………P 4
一般質問と答弁……………P 8 ～10
町議会の活動日誌…P12

令和 2 年第 1 回臨時会（会期 2 月 10 日） 令和 2 年第 1 回定例会（会期 3 月 5 日～31 日）

= 臨時会 =

[議案]

番 号	件 名	結 果	議 員 名									
			西岡加津子	伊丹俊也	阪井亮太	嶋田勇治	前山隆	西山三恵子	山下晴夫	玉置秀次	井上崇	
議案第 1 号	九度山町第 1 号会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	一

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

New

会計年度任用職員制度でこのように変わりました！

特別職の任用および臨時的任用の適正を確保し、一般職「会計年度任用職員」の任用等に関する制度の明確化を図るため、地方公務員法および地方自治法の一部改正され、令和 2 年 4 月 1 日から新制度に移行しました。

① 特別職非常勤職員

→ 範囲を「専門的な知識経験等に基づき、助言、調査等を行う者」に厳格化

② 臨時的任用職員

→ 対象を「常勤職員に欠員を生じた場合」に厳格化

③ 一般職非常勤職員

→ 「**会計年度任用職員**」に関する規定を設け、その採用方法や任期等を明確化

これまでの非常勤・臨時職のほとんどが「会計年度任用職員」に移行

会計年度任用職員とは

- ・フルタイム、パートタイムに分類されます。
- ・常勤職員と同様に報酬および期末手当等の支給対象となります。（勤務条件により対象が異なり、退職手当はフルタイムのみ支給されます。）

＝ 定例会 ＝

〔議案〕

番 号	件 名	結果	議 員 名									
			西岡 加津子	伊丹 俊也	阪井 亮太	嶋田 勇治	前山 隆	西山 三恵子	山下 晴夫	玉置 秀次	井上 崇	
議案第 2号	町道路線の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 3号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 4号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 5号	平成 3 1 年度九度山町一般会計補正予算（第 5 号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 6号	平成 3 1 年度九度山町国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 7号	平成 3 1 年度九度山町後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 8号	平成 3 1 年度九度山町介護保険特別会計補正予算（第 3 号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第 9号	平成 3 1 年度九度山町簡易水道事業特別会計補正予算（第 3 号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第10号	平成 3 1 年度九度山町下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第11号	九度山町附属機関の設置に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第12号	デジタル手続法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第13号	九度山町固定資産評価員の給料及び給与条例を廃止する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第14号	九度山町各種委員会の委員その他非常勤の職員に対する報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第15号	九度山町社会福祉事業基金設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第16号	九度山町手数料徴収条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第17号	九度山町町営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第18号	九度山町簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第19号	令和 2 年度九度山町一般会計歳入歳出予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第20号	令和 2 年度九度山町国民健康保険特別会計歳入歳出予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第21号	令和 2 年度九度山町後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算について	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第22号	令和 2 年度九度山町介護保険特別会計歳入歳出予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

[議案・請願]

番 号	件 名	結 果	議 員 名									
			西岡加津子	伊丹俊也	阪井亮太	嶋田勇治	前山隆	西山	今井三恵子	山下晴夫	玉置秀次	井上崇
議案第23号	令和2年度九度山町簡易水道事業特別会計歳入歳出予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第24号	令和2年度九度山町下水道事業特別会計歳入歳出予算について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
請願第1号	厚生労働省の「再編・統廃合の対象病院」の公表に対して抗議し、国に撤回を求める請願書	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	●	—

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

[同意・選挙]

番 号	件 名	結 果
同意第1号	固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	橋本市隅田町 土本 均 氏
選挙第1号	選挙管理委員の選挙について	九度山町九度山 稲葉 孝 氏 九度山町入郷 玉置 成朝 氏 九度山町椎出 河合 達哉 氏 九度山町河根 三浦 博 氏
選挙第2号	選挙管理委員補充員の選挙について	九度山町九度山 堂ノ浦 進 氏 九度山町下古沢 廣田 一恭 氏 九度山町九度山 大高 範昭 氏 九度山町九度山 新開 豊 氏

 令和2年度九度山町予算決まる

会 計 名		予 算	前年度比（▼は減）	
一般会計		3 6 億 5 4 4 万円	▼4 3 5 8 万円	（▼1. 2 %）
特別会計	国民健康保険	7 億 8 8 9 5 万円	▼3 9 9 万円	（▼0. 5 %）
	後期高齢者医療	1 億 9 1 3 3 万円	8 4 7 万円	（4. 6 %）
	介護保険	7 億 3 7 0 7 万円	▼3 8 5 万円	（▼0. 5 %）
	簡易水道事業	1 億 7 7 9 4 万円	▼2 3 0 4 万円	（▼1 1. 5 %）
	下水道事業	1 億 7 2 0 8 万円	▼4 4 8 9 万円	（▼2 0. 7 %）
合計		5 6 億 7 2 8 1 万円	▼1 億 1 0 8 8 万円	（▼1. 9 %）

町債残高（見込） 4 5 億 1 7 1 3 万円（自主財源比率 2 6 . 1 %）

主な議案と質疑

一般会計補正予算

◇プレミアム付き商品券事業の実績について

問 プレミアム付商品券の発行実績は？

答 対象者は住民税非課税世帯 1163 人、子育て世帯 54 人で、申請者は 259 人でした。7970 枚発行のうち、7953 枚が使用されました。

◇小学校トイレの洋式化について

問 小学校トイレ改修工事を何回かされていますが、洋式化はどれくらい進んでいますか？



答 平成 30 年度から九度小学校普通教室棟のトイレ改修をおこなっています。今改修をおこなっている分を含めて概ね 50% 以上が洋式になっています。（特別教室棟を含む）

◇新型コロナ対策について

問 補正で予備費の残額が 484 万円になるが、新型コロナウイルス感染症対策として十分な金額なのか？

答 既に対策は行っています。具体的な追加対策は今のところありません。で、年度末まで残り 3 週間は対応できると考えています。予備費でまかなえないような状況になれば、必要な予算措置を取ります。

デジタル手続法の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

◇町行政のオンライン化について

問 デジタル手続法施行で、町のオンライン化はどう進めるのですか？町職員にマイナンバーカードの取得を強制することはありますか？

答 具体的な計画はありません。（今の制度では）町職員にマイナンバーカードの取得を強制することとはありません。

◇マイナンバーカード交付率について

問 九度山町のマイナンバーカードの普及率は？

答 交付件数は 527 件で、普及率は 12.1% です。

一般会計予算

◇会計年度任用職員に対する国の財政措置について

問 令和 2 年度からの会計年度任用職員制度開始にともなって国の財政措置があると聞いているが、予算算定されているのか？

答 交付税の包括的算定経費ということで国勢調査の人口比で配分されると思われます。概算はしています。措置される額が不確定ですので、（当初）予算案には計上していません。

◇澤水奨学基金について

問 澤水奨学基金繰入金 2038 万円は教育費のどの事業に充当しているのですか？

答 教育の振興を図る事業として、英語指導助手派

遣委託料 470 万円、子ども農山村南北交流事業 80 万 9 千円、九度山中学校普通教室空調設備等子どものための教育支援として 2 千万円程度充当しています。

問 澤水奨学基金のうち教育の振興に使えるのは 5 千万円までで、それを超える分は返還していかなくてはいけないという考えですか？

答 寄付をしていただいた澤水さんの意向として「1 億円の半分までは教育の振興に使っていただいて結構ですよ。」という話をいただいています。残りの 5 千万円については、今まで通り修学に対しての援助として子どものための資金として活用させていただきます。



◇九度山中学校 3 年生の学級増に伴う教員増について

問 「九度山中学校普通教室空調設備工事」は、3 年生を 2 学級に分割することに伴い行われるものですが、学級数増による教員の加配（増員）について尋ねます。

答 1 名の加配を活用することになりました。

◇新型コロナウイルス対策について

問 新型コロナウイルス対策として予備費 100 0 万円で十分なのか？予備費とは別に「新型コロナウイルス対策費」という費目で予算を取っておくべきではないか？

答 現段階で取るべき対策費用は予備費で対応できます。もし、大きな状況変化があった場合は、臨時

議会招集など議会の協力を得て、追加対策の補正予算を組んでいく考えです。



◇ふるさと納税について

問 国の指導など制度変更があつたが、前年と同額の 2 億円を見込んでいる。予算目標達成の見込みは？

答 県下市町村と共同して返礼を増やしたことや、ふるさと納税を集めるためのサイトを 2 つ増やすなどの取り組みで、寄附目標達成を目指します。

◇農業振興・活性化について

問 「農業次世代人材投資事業補助金」が半額（150 万円）になった理由と新規就農者を増やすための方策について尋ねます。

答 補助を受けられるのは 5 年間で、1 名が期間満了のため減額計上となつていきます。新規就農を募る広報を行い、希望者が増えれば補正で対応していきたいと思ひます。

問 農業振興と活性化について見解を尋ねます。

答 農業振興と活性化のためには、農業所得を増やすことが重要だと考えます。そのために、U・I ターンによる若い新規就農者の受け入れ、商工会との連携をバックアップするなどの施策を進めていきたいと思ひます。

国民健康保険特別会計

◇出生数を増やす取り組みについて

問 本町では出生数を増やすためにどんな取り組みをされていますか？

答 出産に対する取り組みとして出産育児一時金の支給のほか、妊婦教室の開催、出産後は母子の健康管理を行うという取り組みを増やすというような取り組みは今のところ行っていない。



◇特定健診受診者インセンティブ報償について

問 500円商品券のインセンティブで受診者が増えるのか？インセンティブ以外のメリットもアピールする必要がありますのでは？

答 受診率維持・向上を図っていききたいと思います。特定健診受診のメリットは広報していきます。



後期高齢者医療特別会計 ◇集団検診（新規事業）について

問 新たに行う後期高齢者医療の健康診断項目について尋ねます。

答 国保の集団検診と一緒にに行いますが、後期高齢者医療の方では別に心電図検査などを行います。

簡易水道事業特別会計 ◇老朽水道管更新について

問 河根地区の老朽管更新の予算は計上されていますか？

るが、他の地区の老朽管更新の計画はどうなっていますか？

答 九度山、入郷、慈尊院については下水道管の埋設時に水道管も入れ替えています。耐震管になっていないところもあります。が、現状としては比較的新しい管に替えています。

◇公営企業会計移行について

問 令和5年度から簡易水道会計を企業会計に移行する計画ですか？企業会計に移行すれば基本的には水道料金収入のみで水道事業の費用を賄うことになることも考えられます。企業会計移行のメリットとデメリットについて説明してください。

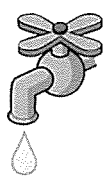
答 国の（簡易水道事業の公営企業会計化要請の）通知により、本町は令和2年

度からの3か年で令和5年4月からの企業会計化を進めていく計画です。メリット・デメリットについては（移行計画に着手してから）随時、（議会に）示していきます。

下水道事業特別会計

問 「公共下水道広域化検討業務委託料」は、椎出区と本郷をジョイントしてかつらぎ町へつなぐ計画ですか？

答 この委託料は、椎出と河根地区の農業集落排水の汚水を公共下水道に接続をすることにより管理費の低減を図ることができ、そのことが経済的であるのかどうか、また現実的に可能なのかどうかを検討する業務です。



伊丹 俊也 議員

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

質問 町内小中学校の臨時休校の見送りを決めた理由について尋ねます。

教育長 安倍首相の全国一斉の休校要請により2月28日、休校を決めました。その後、政府が「休校の期間、実施方法を自治体にゆだねる」としたこともあり、町として新型コロナウイルスには危機感を持って、①橋本伊都地域で感染が確認されていない上、休校にした場合の子どもへの影響と共稼ぎの保護者に混乱が生じる事、②幼稚園・保育所・学童保育は休業にせず、休校した学校で小学生を預かるといった整合性・一貫性のないことは町民に説明がつかない、との判断により対策本部会議で決定しました。

町長 小中学校を休校にして、

もっと体力面で弱い（子どもが行く）幼稚園・保育所をあげるのはいかなるものか。一貫性・整合性がないと判断したのはそういうことです。

質問 休校にできなかったことで子どもの教育を受ける権利を守ったといえると思います。町の見解は？

町長 教育を受ける権利を当然考えての決定です。

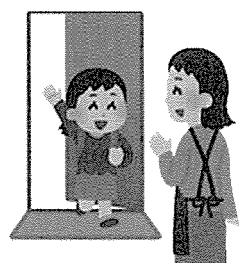
質問 感染予防のためマスク着用が推奨されていますが、マスク不足が起っています。町の対応は？

町長 町でもマスク購入が困難で苦慮しています。備蓄しているマスクは、透析患者、妊婦、治療中の小児慢性特定疾患の患者、児童・生徒・園児など感染症予防の観点から必要な方に限定して配布しています。

質問 「マスクをしないと危ない」と感じている町民が

られます。政府の対策は、必ずしもマスクをしないといいうのではないように変わってきています。（防災無線放送の内容を変える必要があるのでは？）

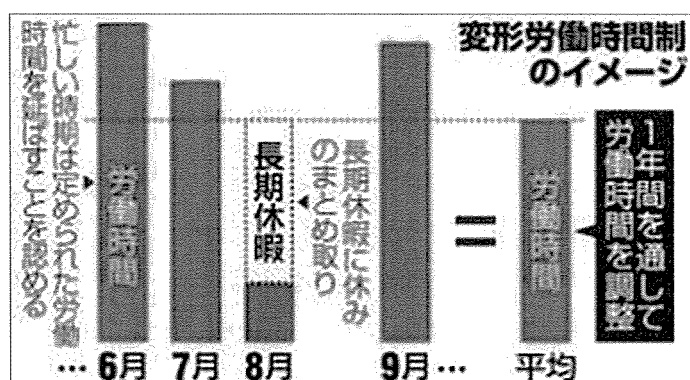
町長 マスクの呼びかけは一度検討させていただきました。



2. 教職員の変型労働時間制導入について

質問 「1年単位の変型労働時間制」導入で（教職員の長時間過重労働の）問題は解決しないと思います。教育委員会は変型労働時間制導入についてどうお考えですか。

教育長 夏季休業中のプール指導や補充学習、県主催の研



修や校内研修、部活動指導や、個々の先生が取得しにくい年休消化などを考慮すると、変型労働時間制を導入することで、先生方の働き方改革や時間外勤務の軽減につながらないものと考えますので、導入する予定はしていません。

※その他、「九度山町国土強靱化計画」について質問しました。

西山 隆 議員

1. GIGAスクール構想について

質問 現在どのような計画を立てられていますか。

教育長 本町といたしまして、この GIGAスクール構想を令和 5 年度中には全学年への整備完了を目指して行く考えであります。

又、現在の各学校に構築されたネットワーク環境の整備状況を生かしながら、九度山町にとって最適な環境づくりを精査し、国の補助金を利用し、令和 2 年度からの予算化を目指し、計画を進めてまいります。

GIGAスクール構想とは

子供達一人一人に個別最適化され、創造性を育む教育 ICT 環境の実現に向けて令和時代のスタンダードとしての一人一台端末環境を実現していきます。今の時代を生きる子供達にとって PC 端末は鉛筆やノートと並ぶ必須アイテムです。この実現には各自治体のリーダーシップが不可欠です。関係者が一丸となって教育 ICT 環境の実現に取り組んで頂きますよう心よりお願い申し上げます。

(略)

令和元年(2019年)12月19日

文部科学大臣 萩生田光一

「児童生徒 1 人 1 台コンピュータ」の実現を見据えた施策パッケージ

<ハード> ICT環境整備の抜本的充実

- 児童生徒 1 人 1 台コンピュータを実現(1 台当たり 4.5 万円を補助。令和 5 年度までに、小・中・高全学年で達成)
- 高速大容量の通信ネットワーク(令和 2 年度までに、全ての小・中・高・特別支援学校等に校内ネットワークを完備(1/2 補助))
- 全国の自治体や学校が、より容易に、より効率的・効果的な調達ができるよう支援(モデル仕様を提示、都道府県レベルでの共同調達の推進、調達説明会の開催)

唯一人取り残すことのない、個別最適化された学びの実現に向け、
来年 1 月、全国の首長・教育長等を対象とした「学校 ICT 活用フォーラム」を開催し、
ハード・ソフト・指導体制一体で、全国各地での取組を加速化
民間企業等からの支援・協力による、ハード・ソフト・指導体制の更なる充実

<ソフト> デジタルならではの学びの充実

- デジタル教科書・教材など良質なデジタルコンテンツの活用を促進
(各教科等ごとに、全国的に実施となる新学習指導要領とセットで)
- 各教科等ごとに、ICT を効果的に活用した学習活動の例を提示
(「新学習指導要領」に「ICT の活用」を公表・周知)
- AI ドリルなど先端技術を活用した実証を充実
(本年度中に「先端技術活用ガイドライン」を策定)

<指導体制> 日常的に ICT を活用できる体制

- (独)教職員支援機構による、各地域の指導者養成研修の実施(来年度 1 月に実施)
- ICT 活用教育アドバイザーによる、各都道府県での説明会・ワークショップの開催
(来年度から全都道府県に配置)
- ICT 支援員など、企業等の多様な外部人材の活用促進
(令和 4 年度までに、ICT 支援員は 4 校に 1 人程度配置)

今後の主な検討課題

- ✓ 教師の在り方や果たすべき役割、指導体制の在り方、ICT 活用指導力の向上方策(今年度中を目途に方向性)
- ✓ 先端技術の活用等を踏まえた年間授業時数や標準的な授業時間等の在り方、学年を超えた学び(早急に検討)
- ✓ デジタル教科書の今後の在り方(本年度中を目途に方向性)

GIGAスクール構想の実現パッケージ
～令和の時代のスタンダードな学校へ～

令和元年 12 月 19 日

1. 環境整備の標準仕様例示と調達改革

- 「新時代の学びを支える先端技術活用推進方策」の考え方に基づく、学習者用端末の標準仕様を例示
- 「GIGAスクール構想」に基づく、高速回線に向けた校内 LAN 整備の標準仕様を例示
- 容易に大規模な調達が行えるよう、標準仕様書を基に都道府県レベルでの共同調達の推進

➤ 学校 ICT 環境の整備調達はより容易に

2. クラウド活用前提のセキュリティガイドライン公表

- 各教育委員会・学校が情報セキュリティポリシーの作成や見直しを行う際の参考とする「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」(平成 29 年策定)を、クラウド・ハイ・パフォーマンスの原則を踏まえて改訂
- 整備のハード化を避けるための位置づけや構成の見直し
- クラウド・ハイ・パフォーマンスの原則の追加
- クラウドサービス事業者が留意すべき事項の追加

➤ クラウド活用により使いやすい環境へ

3. 学校 ICT 利活用 20 万回集公表

- 教師や学校、教育委員会等が、情報教育や ICT を活用した指導、ICT 環境整備等を行う際に参考となる様々な情報をまとめた「教育の情報化に関する手引」を公表。特に第 4 章「教科等の指導における ICT の活用」においては、ICT を効果的に活用した学習場面の 10 の分類例を示すと共に、
- 小学校、中学校、高等学校については各学校段階における各教科等ごとに
- 特別支援教育については学習上の困難・障害種別ごとに ICT を活用した効果的な学習活動の例を提示。

➤ 全ての教職員がすぐに見えるように

4. 関係省庁の施策との連携

- 総務省：教育現場の課題解決に向けたローカル 5G の活用モデル構築
- 経済産業省：EdTech 導入実証事業、学びと社会の連携促進事業
- ローカル 5G や教育コンテンツも活用して未来の学びを実現

5. 民間企業等からの支援協力募集

- 将来の ICT 社会を創造し、生きていく子供達に向けた社会貢献として、民間企業等から学校 ICT 導入・利活用に対するあらゆる能力を募集。
- 校内 LAN など通信環境の無償提供
- 新品、中古問わず様々な IT 製品の寄贈や学費への提供
- ICT 支援員として学校に派遣する人材のサポート等

公表し、文部科学省から教育委員会へ随時提供していく

➤ 民間等の外部支援により導入・利活用加速

再問 具体的に九度山町のロードマップを教えてください。

教育次長 令和 2 年度中には小学 5 年生・6 年生、それと中学 1 年生に、令和 3 年度には中学 2 年生・3 年生、令和 4 年度には小学 3 年生・4 年生、令和 5 年度には小学 1 年生・2 年生を対象に整備していく予定です。

又、河根小・中学校につきましても条件は同じです。

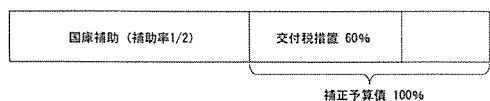
再問 改めて ICT 教育にお金をかけて自治体の中で多くの自治体が人口を増加しています。教育長はどう思われますか。

教育長 その効果がどれくらいあるのか判断する材料は手元に持ち合わせておりません。

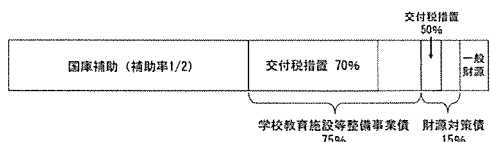
※文部科学省ホームページ抜粋

「GIGAスクール構想の実現」に向けた校内通信ネットワーク整備事業に係る地方財政措置(イメージ)

(1) 令和元年度補正予算の場合



(2) 文部科学省において令和元年度補正予算を繰り越し、令和 2 年度事業として実施する場合



山下 晴夫 議員

1. 発電機の普及について

質問 いま全世界から史上最大の寒波、歴史的な熱波、記録的豪雨など大災害の報告があります。日本においても、一昨年の台風21号は224万7千戸が停電し、全復旧には16日間を要しました。また台風24号では記録的な暴風雨を観測し、約200万戸が停電しました。さらに昨年の台風15号（千葉県）では観測初の暴風雨で大規模な停電を引き起こし、復旧まで15日を要しました。

現在、在宅医療をされている方はもちろん、土砂崩壊などによって陸の孤島となってしまうと、たちまち電気が必要となります。毎年少ない台数でも補助で発電機の普及につなげてほしいと思いますが見解をお尋ねします。

町長 町民の方々が避難所に避難される場合に必要な備蓄

物資、備品類を計画的に購入・配備しているところです。災害時において商用電力が送電されない状況下で発電機を備え、自前の電気を供給できることは有益であると言えますが、国・県の補助金制度がありません。今は避難所の設備改修や備品類を充実に取り組みたいと思います。

なお、在宅患者の方々における医療用器具等のための電気については個別に対応してまいります。

2. ふるさと納税について

質問 町税は年々減少し、地方交付税なども増える要素が少なく、唯一、増やせるのはふるさと納税です。平成30年度、平成31年度に引き続き、令和2年度も2億円の予算が組まれています。

昨年6月1日から新制度が実施されるようになって非常に難しくなっていると思いますが、どのような施策を考えているのかお尋ねします。

町長 町としても、ふるさと納税を貴重な財源と位置づけしており、寄附金の募集サイトを1つ増やし、現在4つの窓口で受け付けています。

現在、県内15市町村と合意して返礼品の確保に取り組み、300〜400品目確保できています。今後も積極的に周知活動に注力し寄附額の増加につなげて参りたいと考えています。

再問

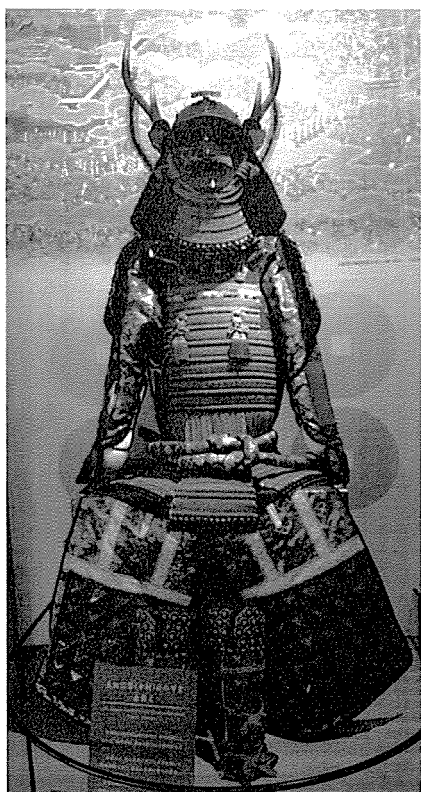
本町の返礼品には真田幸村の甲冑3体と真田昌幸の甲冑1体が出品されており、1体423万円を含め高額な甲冑が平成29年度から計5体も選ばれています。

町民の皆様の中には、我々では考えつかない商品や物品で納税していただく知恵をお

持ちの方がいらっしゃると思います。平例23年度に無作為に選ばれた町民600人に対して実施された「町づくりへの参画について」の問いに対して、約7割の421人の町民の方が何らかの形で参画したいと回答しています。私は町民の皆様からは必ず協力をいただけたらと思っています。物品も含め、知恵を出していただく方法を考えてはいかがですか。

企画室長

まず選んでいた商品が必要であり、商品を作っている企業や農家の皆様には、それぞれ工夫をしておもらって出展していただき寄附を集めるという取り組みをしています。



産業厚生常任委員会研修報告

2月5日・6日に和歌山市の地域活性化の取り組みと県の少子対策を学ぶべく、研修を実施しました。

【地域活性化】

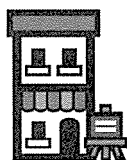
和歌山市では、リノベーションまちづくりを中心に実施されている取り組みについて研修しました。

和歌山市は人口減少に伴い、まちの衰退が著しく、空き家や空き店舗、空き地が増加しています。人通りも激減するなど、かつての暮らしやすさ、楽しさが失われつつあります。

中心市街地活性化計画に基づき、様々な事業が進められましたが、その効果は薄く、衰退に歯止めがからない状況です。

これら地域の課題を解決し、豊かな未来を築いて

いくための方法に「※リノベーションまちづくり」があります。まちの遊休ストックをリノベーションして再生することで、まちの産業振興、雇用創出、コミュニティ再生、エリア価値の向上などを図り、コンパクトで魅力的な賑わいの集積を広げます。



ここで取り組まれた「リノベーションスクール」がエンジンとなり、進められました。このスクールはこれからの建築・不動産・まちづくりの建築・不動産・まち再生手法を学ぶ場です。2014年第1回から2016年第5回まで開催され、結果として石窯ポ

ポロ、ゲストハウスリコ、水辺座など、また関連イベントとして、クラフトビールフェス、ミートフェスなどが開催されました。これらはリノベーションスクールでの取り組みが大きく華が咲いたもので、本町としても何らかの取り組みをするべきではないかと感じました。

※リノベーションとは

建物を改修または使い方を変更することにより、建物の機能の向上を図り、新たな価値を生み出すこと

【少子化対策】

県庁子ども未来課の職員の方から県内の少子化についてお話を伺いました。

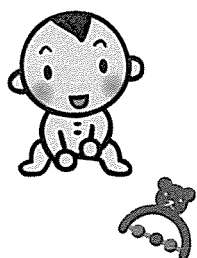
県内の出生率は、多子世帯が増加したこととで全国平均を少し上回っていますが、人口維持に必要な2・07には届いていません。既婚者の出生率は上昇し

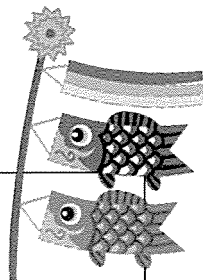
ている一方、有配偶率が低下しています。また理想と予定のこども数に依然として隔たりがあり、「欲しいけれどもできない」「お金がかかる」などの声もあります。

初婚年齢のピークは男性が20代後半、女性が20代半ばで、ともに30歳を超えると結婚する人は減少しています。

20〜24歳の男性は「経済的な理由」、女性は「結婚にいいイメージがない」、また男女ともに「コミュニケーションが苦手」などの理由で約2割の人が結婚するつもりがありません。

県としても、婚活や女性が働きながら安心して子育てできるような施策も進めています。思うように進まないのが現状のようです。





令和元年台風19号で被災した姉妹都市上田市に九度山町議会より義援金をお送りし、後日上田市よりお礼の手紙が届きましたので、一部紹介させていただきます。

「心温まる義援金は、被災された方々に確実に届くように大切にお預かりさせていただきます。一日も早く市民が安心して暮らしていけるよう尽力して、応援してください。全国の皆様の気持ちにしっかりと応えできるよう、復旧に全力を挙げて取り組んでまいります。引き続きご理解とご支援をよろしくお願いいたします。」

九度山町議会より、一日も早く元の生活に戻れるように、お祈りいたします。

ご意見・ご要望をお待ちしております

宛先 〒648-0198
九度山町大字九度山1190
議会事務局「議会広報編集委員会」あて

TEL 54-2019(代表)
FAX 54-4705(直通)
mail gikai@town.kudoyama.lg.jp



次回、定例会は6月に予定されています。
日程が決まり次第、ホームページに掲示します。
<https://www.town.kudoyama.wakayama.jp/>

町議会の活動日誌

- 2月** 3日 県知事への陳情
5日 産業厚生常任委員会研修（和歌山市役所）
6日 産業厚生常任委員会研修（和歌山県庁）
議員懇談会
議会運営委員会
10日 臨時会
全員協議会
13～14日
正副議長・事務局長研修会（和歌山市内）
20日 和歌山県市町村総合事務組合定例会
27日 議会運営委員会
- 3月** 5日 本会議
全員協議会
11日 本会議
12日 議会広報編集委員会
総務文教常任委員会
産業厚生常任委員会
17日 本会議
産業厚生常任委員会
議会運営委員会
23日 本会議
全員協議会
議会広報編集委員会
30日 議会広報編集委員会
- 4月** 7日 議会広報編集委員会

◇ 編集後記 ◇

胸躍る春、新たなスタートをきられた皆様、心よりお祝い申し上げます。と例年であれば祝賀ムードが始まるころであります。今年はコロナウイルスのために状況が一変、何もかもが狂い始めています。

東京オリンピックが延期、高校野球も中止、ほとんどのスポーツが延期もしくは中止となったのも過去に例がありません。また真田まつりも中止と、私たちの楽しみ全てを奪っています。このような状況になって、初めて普通の生活がどれだけ大事であるかに気づかされています。

さて、2月10日に臨時議会が開かれ、会計年度任用職員の議案第1号が可決。3月23日には令和2年度の予算も可決され、4月1日からスタートしています。一人一人が行動を変えることで解決への一歩が始まると信じています。我慢しながら、皆様と共にこの状況を乗り越え、一日も早く普通の生活が戻ってくることを願ってやみません。

議会広報編集委員 山下晴夫